

県民ひろば

2024年3月31日

No. 68

発行/県民クラブ
連絡先/大分県議会
大分市大手町(097)536-1111(代)

http://
kenmin-club.com



能登半島地震へのお見舞い 政治資金パーティー裏金事件への怒り

県民クラブ 原田 孝司(別府市)



火災等多くの被害が出ました。県民クラブとして、お亡くなりになった方々にお悔やみ申し上げます。

さらに、現在でも多くの方々が避難生活を強いられています。被災された方々へお見舞いと早期の復旧復興を御祈念いたします。大分県や県内自治体職員、さらにボランティアの方々が被災地域に入って活動されていますが、国として被災された方々への支援の拡大を進めることが急務だと思えます。

この地震は他人事とは思えません。能登半島地域での事前の地震発生確率は、大分県も圏内となっている南海トラフ地震発生確率よりずっと低いものでした。地震の発生の予想は難しいことをあらためて感じるとともに、家屋の倒壊防止対策や避難所運営などこれからの大分県の防災減災の取り組みに活かしていくことが必要だと考えます。

また、昨年の秋に明るみになった自民党派閥の政治資金パーティー裏金事件は、自民党幹部の事情聴取や

新年早々に起きた能登半島地震において多数の犠牲者や安否不明者、負傷者、家屋の倒壊や現職国会議員が逮捕されるまでになりました。国会において政治倫理審査会が開催されましたが、審査の場に立った派閥幹部は「知らなかった」「事務や経理に関わっていない」などと自身の関与を否定するばかりで、実態が全く明らかになっていません。

私たちは法律を作る国会議員が法律を守らないこと、派閥ぐるみで裏金を作る違法行為を行ったこと、政治資金収支報告書に「不明」と書けば課税対象にならないことなど多くのことに怒っています。

大分県議会の今定例会において、県民クラブはこの問題に関わり「政治資金規正法違反事件の徹底解明と実効性のある再発防止策の確立を求める意見書(案)」を提出しましたが否決されました。

政治とカネの構造的問題に対し、国民の政治不信は極めて深刻になっています。政治の信頼を取り戻すためには、裏金問題の徹底解明とともに、問題に関わった議員全てを退場させ、併せて連座制の適用など違反行為への罰則強化など再発防止に向け実効性のある抜本的な法改正を行うことが必要です。

結論として、政治の流れを変えていくしかない」と私たち県民クラブでは考えています。